

平成 28 年 10 月 31 日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社フジ・メディア・ホールディングス
代 表 者 代表取締役社長 嘉 納 修 治
(コ ー ド 番 号 4 6 7 6)
問 合 せ 先 責 任 者 財 経 担 当 執 行 役 員 奥 野 木 順 二
(T E L 0 3 - 3 5 7 0 - 8 0 0 0)

平成 29 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) 連 結 業 績 予 想 と 実 績 と の 差 異 及 び 通 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 28 年 5 月 12 日 に 公 表 い た し ま し た 平 成 29 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) の 連 結 業 績 予 想 と 本 日 公 表 の 実 績 に 差 異 が 生 じ ま し た の で 、 下 記 の と お り お 知 ら せ い た し ま す 。

また、最近の業績動向等を踏まえ、平成 29 年 3 月 期 通 期 の 連 結 業 績 予 想 に つ き ま し て も 、 下 記 の と お り 修 正 い た し ま し た の で 、 お 知 ら せ い た し ま す 。

記

1. 平成 29 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) 連 結 業 績 予 想 数 値 と 実 績 値 と の 差 異
(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	333,700	11,200	14,200	9,000	38.92
実 績 値 (B)	327,601	13,301	17,735	12,732	55.06
増 減 額 (B-A)	△6,098	2,101	3,535	3,732	
増 減 率 (%)	△1.8	18.8	24.9	41.5	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月 期 第 2 四 半 期)	311,736	4,905	8,170	5,079	21.96

2. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	670,500	27,200	33,000	23,000	99.47
今回修正予想 (B)	663,200	27,200	34,400	24,500	105.96
増減額 (B-A)	△7,300	—	1,400	1,500	
増減率 (%)	△1.1	—	4.2	6.5	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	640,572	24,394	32,400	22,835	98.75

3. 差異及び修正の理由

平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の実績につきましては、売上高は予想を下回りましたが、都市開発事業が増益となったことなどで連結全体の営業利益、経常利益は前回予想値を上回ることとなりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等調整額が減少したことにより、前回予想値を上回りました。

通期の連結業績予想につきましても、放送事業が減収となる一方、都市開発事業は堅調に推移することが見込まれるため、上記の通り修正いたします。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と大きく異なる可能性があります。

以 上